

本に親しむきっかけに



青春HiROBAには学生が優先的に利用できる閲覧席も

毎年10月27日～11月9日は読書週間です。市立図書館では、ベストセラーや生活に役立つ実用書、子ども向けの本など、100万冊を超える豊富な本を取りそろえています。ここでは、市立図書館本館に設置しているさまざまなコーナーを紹介します。

青春HiROBA

青少年のためのコーナーとして「青春HiROBA」を本館2階に設置しています。学校での授業内容の理解を深める資料や調べ学習の助けとなる資料をはじめ、10代にお薦めの小説や趣味の本、進学や就職などの進路に関する資料をそろえています。

一人で集中して勉強に取り組める個人閲覧席や、グループで話し合いながら学習できるグループ閲覧席があり、学生が優先的に利用できます。

また、ほかの人にお薦めしたい本や趣味、気になっていることなどをカードに書いて投函すると、司書からコメントが返ってくる、

青春ポストを設置しています。

市内の学校で行われている活動なども紹介していますので、気軽に立ち寄ってください。

りんごの棚

全ての子どもたちに読書の楽しさを知ってもらおうと、読書バリアフリーコーナー「りんごの棚」を本館1階児童コーナーに設けています。障がいなどで文字を読むのが難しい子どもたちのために、点字付きの絵本や大きな文字で書かれた大活字本のほか、やさしい言葉や絵、写真で構成されたSLブックなどを集めました。また、障がいへの理解を深める資料や読書補助具としてリーディングトラッカーもあります。



読みたい行に集中できるリーディングトラッカー

がん情報・医療情報コーナー

そのほかにも、児童コーナーの「はじめてであう本」では、「なりたい子育て支援ガイドブック」やブックリスト「あかちゃんも絵本が大好き」を配布しています。年齢や学年に応じたブックリストも用意していますので、選ぶ本に迷った時には、ぜひ活用してください。

病気や薬、医療制度などは、信頼できる情報を集めることが重要です。「がん情報・医療情報コーナー」は、利用者の皆さんが健康や医療について、正しい情報にアクセスできるように設置しています。各種がんの診療ガイドラインや緩和ケア、がん検診などの資料

を取りそろえ、医療機関などが発行したリーフレットやチラシも配布しています。

来館しなくても使えるサービス

電子書籍サービス

電子書籍サービスは、図書館へ行かなくても、パソコンやスマートフォンなどを使って電子書籍を借りて・読んで・返却できるオンラインサービスです。現在、約4,600点の書籍をそろえています。小説やエッセイ、ビジネス書、観光ガイド、趣味の本のほか、図鑑、絵本、学習漫画などのさまざまな種類の書籍を読むことができます。雑誌は、和雑誌約160誌、洋雑誌約6,000誌を最新号から読むことができます。

また、著作権の切れた作品を電子化してインターネット上で公開している「青空文庫」や「プロジェクト・グーテンベルク」などの電子書籍約3万点を利用することもできます。

市立図書館電子書籍サービスサイトでは、「子どもと暮らす、学ぶ、楽しむ」「江戸時代を知る」「空旅へ行く」など、さまざまなテーマに沿った本や図書館で実施している展示と連携した本を紹介しています。

います。

オーディオブック

電子書籍サービスには、「耳で聴く本」とも呼ばれるオーディオブックもあります。オーディオブックは、ナレーターなどによる朗読を録音した音声コンテンツです。ビジネスや教養に関する書籍、童話集、洋書などがあり、通勤・通学の時間など、いつでもどこでも本を楽しめます。

そのほかにも、機械による音声の読み上げ機能が付いた書籍もあり、活字による読書が困難な人にもお薦めです。

電子書籍サービスの利用方法

市立図書館電子書籍サービスサイトから書籍を借りたり、予約したりすることができ、サービスを利用するには図書館の利用カードとパスワードの設定が必要です。

貸出期間：2週間（1度だけ延長可）

貸出・予約点数：各3点まで（雑誌は無制限）

※くわしくは市立

図書館（27・

2000）または

同館ホームページ

へ。



市立図書館
ホームページ



電子書籍
サービスサイト

スマートフォンなどで利用カードの表示が可能に

図書館で本などを借りる時に提示する利用カードのバーコードを、スマートフォンなどの画面上に表示できるようになりましたので、ぜひ活用してください。

1

スマートフォン用サイトにアクセスし、ログインする



スマートフォン用サイト



2

ログイン後、「Myページ」を選択する



3

利用カードのバーコードが表示される（スクリーンショットでは利用できません）

